

報道関係者各位

2008 年 4 月 14 日
森ビル株式会社

都心の緑を“五感”で楽しむ親子体験学習イベント
「親子で“ヒルズ”のみどり探検ツアー」5 月 4 日(みどりの日)に初開催
～ 平素非公開のアークヒルズ屋上庭園などで緑の大切さを学ぶ ～

森ビル株式会社（東京都港区 代表取締役社長 森 稔）は、子どもたちが都心の豊かな緑の中で、草花を観察し、花の蜜を吸うなど五感をつかって自然を楽しみながら都市環境について学ぶ、親子向けイベント「親子で“ヒルズ”のみどり探検ツアー」を 5 月 4 日（みどりの日）、アークヒルズの複合庭園「アークガーデン」にて開催します。

近年、都市緑化は温室効果ガスを吸収し、ヒートアイランド現象の緩和に寄与するものとして、都市計画の重要テーマとなっています。当社では未来の地球を支える子どもたちに、**実際に土に触れて草花を観察し、花の蜜を吸い、野鳥の声に耳をかたむけ、自分で摘んだハーブでティータイムを楽しむ**といった、五感で緑の大切さを学んでもらうとともに、都市と自然との共生について考える機会となるよう、本イベントを企画しました。



サントリーホール屋上庭園



ルーフガーデン

開催場所となる「アークガーデン」は、アークヒルズの開発によって生まれた施設の屋上やオープンスペースを緑化した 7 つの庭園からなります。中でもサントリーホール屋上の「ルーフガーデン」は、平素は野鳥保護を目的に非公開としていることから、都心にありながらも数多くの鳥や小動物が集うなど、豊かな生態系が育まれています。今回は子どもたちが、この“秘密の庭園”も含めた各庭園を探検しながら、多くの緑とふれあい、緑を味わうことのできる体験プログラムとなります。

当社では、「バーティカル・ガーデン・シティ（立体的な緑園都市）」という理念のもと、「環境と緑」を街づくりにおけるミッションの1つに掲げ、建物を集約することで生まれたオープンスペースや屋上を可能な限り緑化しています。

アークヒルズはこの理念に基づき、オフィスや住宅、コンサートホールといった多彩な都市機能を複合させるとともに、豊かな緑地によって「都市と自然の共生」を実現した森ビルの都市づくりの原点となるプロジェクトです。

開発を通じた継続的な都市緑化の推進やコミュニティ形成への貢献が評価され、2006年には世界の優れた環境プロジェクトとしてアークヒルズがオーストリアの国際的環境賞「National ENERGY GLOBE AWARD Japan」を受賞、2008年には企業として、第17回「地球環境大賞」での「国土交通大臣賞」を受賞いたしました。

本年度より、当社の環境に対する取り組みやノウハウを社会に還元し、地域住民や子どもたちと共に学びながら快適な都市環境のあり方を考えていく体験学習ツアーを本格展開いたします。第一弾となる今回のイベントのほか、今後も連休や長期休暇の期間に参加できる様々な体験企画を継続して実施していく予定です。

「ヒルズのみどり探検ツアー」実施概要

- 開催場所 アークヒルズ内、アークガーデン（港区赤坂 1-12-32）
- 開催日時 2008年5月4日（日） 10時00分～11時30分
（集合は9時50分 アークヒルズ内アークカラヤン広場）
- 参加対象者 親子20組（小学生対象・原則として保護者同伴）
- 参加費 無料
- 申込み方法 4月17日より下記 Web サイトまたはファックス申し込みにて受付。
締め切りは4月25日正午。
<https://webcas.mori.co.jp/form/fm/mori/080425green>
※応募多数の場合は先着

■ イベント内容 みどりの力を学ぶ（レクチャー）

ヒートアイランド問題やストレス社会問題に対して緑が果たす役割を解説し、都市生活における緑の大切さを説明します。

みどり探検ツアー

アークガーデンの各庭園に育つ草花の解説を聞きながら探検します。見るだけでなく、花を摘んで蜜を吸ったり、実を食べたりといった様々な体験機会から、五感で緑の大切さを実感していただきます。



摘んだハーブでティータイム

普段は入ることのできない“秘密の庭園”ルーフガーデンで、ハーブ摘みを体験。摘んだ後は、ポットに入れてハーブティーを楽しみます。

親子でティータイムを楽しんでいる様子を記念撮影し、後日、体験学習参加証としてプレゼントいたします。

【本件に関してのお問合せ先】

森ビル株式会社 広報室 深野・一木

TEL : 03-6406-6606 FAX : 03-6406-9306 E-mail : koho@mori.co.jp